

東京シンポジウム 2018

— 文化遺産を考える —



ユネスコの世界文化遺産などを通して、
有形の文化遺産を支える無形の技術や技について考えます。

アンコール・ワット

(写真提供: 上智大学アジア人材養成研究センター)

◆日時 2018年 **7月21日(土)** **参加無料**
13:00~17:00 (開場12:15)

◆会場 **東京国立博物館 平成館大講堂**
東京都台東区上野公園13-9
※シンポジウムの出入りは西門からお願いします。

基調講演
13:15~14:05

アンコール・ワットの修復と人材養成

— By the Cambodians, for the Cambodians —
上智大学アジア人材養成研究センター所長(教授) 石澤良昭氏

パネルディスカッション
14:25~16:05

有形の文化遺産を支える無形の技

パネリスト 市元 壘氏 木下浩良氏 白石太一郎氏

雅楽公演
16:30~17:00

東京楽所



※時間は予定です。参加には事前にお申し込みが必要です。(裏面参照)



秦始皇帝陵 兵馬俑坑



高野山生身供



仁徳天皇陵古墳

主催:  堺市  独立行政法人国立文化財機構
National Institutes for Cultural Heritage

後援: 文化庁・百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進本部会議

講師のご紹介

基調講演



石澤良昭
上智大学アジア人材養成研究センター
所長（教授）



市元 壘
東京国立博物館
主任研究員



木下浩良
高野山大学
図書館・密教文化研究所 課長



白石太一郎
国立歴史民俗博物館
名誉教授



（進行）須藤健一
堺市博物館長

パネルディスカッション（50音順・敬称略）

雅楽公演

東京楽所（代表 多忠輝氏）

1977年宮内庁式部職楽部のメンバーを主体に創設。芸術音楽としての雅楽演奏を目的として結成され、1978年以来、国内外の数多くの雅楽公演に参加、高い評価を得ている。

〈演奏曲（予定）〉催馬楽 伊勢海、皇仁庭 など

※皇仁庭は仁徳天皇の御即位の際に作って祝ったのがこの曲であろうといわれています。

《同時開催：ロビー展示》

◎アジア太平洋無形文化遺産研究センター（IRCI）の活動紹介

2011年に、ユネスコが賛助するIRCIが国立文化財機構の1施設として堺市博物館内に開設され、堺市との連携事業なども実施しています。

◎百舌鳥・古市古墳群の紹介

堺市は百舌鳥古墳群の世界文化遺産登録をめざした取り組みを進めています。

▶申込方法

6月2日（土）午前9時から受付開始、先着順250名

電子申請システム、電子メール、FAX、往復はがきのいずれかに、申込者氏名（ふりがな）、住所、TEL・FAX番号、同伴者氏名（1通につき3名まで）を記入の上、**堺市博物館 東京シンポジウム係**までお申込みください。お申込みいただいた全員の皆様に参加の可否をご連絡いたします。

東京国立博物館へのアクセス

東京都台東区上野公園13-9

※シンポジウムの出入りは西門からお願いします。



《交通のご案内》

- ・JR上野駅公園口又は鶯谷駅南口下車 徒歩10分
- ・東京メトロ 銀座線・日比谷線上野駅、千代田線根津駅下車 徒歩15分
- ・京成電鉄 京成上野駅下車 徒歩15分

参加申込用紙 FAX.072-245-6263 堺市博物館 東京シンポジウム係 行

(ふりがな)		TEL
申込者氏名		FAX
住所	〒 —	
同伴者氏名		

※ご記入いただいた個人情報、本シンポジウム運営上の目的以外には使用いたしません。

《お申込み・お問合せ先》

堺市博物館 東京シンポジウム係

〒590-0802 大阪府堺市堺区百舌鳥夕雲町2丁（大仙公園内）

TEL: 072-245-6201 FAX: 072-245-6263

E-mail: hakugaku@city.sakai.lg.jp

URL: <http://www.city.sakai.lg.jp/kanko/hakubutsukan>



電子申請システム
QRコード



堺市博物館公式キャラクター
サカイタルくん
©YABUCHI Satoshi



世界文化遺産を大阪に
百舌鳥
古市古墳群